

## プロジェクト・トランスファーCode of Conduct : フェーズ1

このCode of Conductは、出版者間で移行する雑誌のプロセスを改善するプロジェクト・トランスファー・グループの仕事のフェーズ1である。それは、出版者が、雑誌が団体間の移行の対象となった時にその雑誌の内容が図書館員と読者によって容易にアクセス可能なままであることを保証し、かつ移行プロセスが最小限の混乱に留まることを保証するのを助けることを目指している。

Code of Conductは移行する出版者と移行される出版者の両方に当てはまる。Codeによってそれらの処理を提携し、他の同様に提携した出版者との作業において実際にそれらを適用することに合意する出版者は、「トランスファー順守」\*を考慮するであろう。Codeは冊子体ではなく主としてオンラインコンテンツに関係がある - Codeが、冊子体購読リストがコミュニケーションされることを義務付けることを除けば。

このCodeに同意する出版者は、彼らが完全に所有しているタイトルのためにそうする。2008年1月1日から、トランスファーを順守する出版者は、雑誌契約を傘下に置いている彼らの社会がCodeとも提携することを保証するためにあらゆる努力をしなければならない。

このCodeは、出版者の性質や社会と関係しているかどうか、もしくはある出版者が他の出版者を取得したといったことに関わらず、普遍的に適用されることを意図している。任意のCode of Conductでの、いくつかの必要条件は他のものより重大であると考えられるし、これらは義務的であると考えられる。他のもの、それほど重要でない必要条件是、自由裁量であると考えられる。同時に、そのようなCode of Conductは進化する必要があるし、それが役立つと主張する市場に従って発展する必要があると認識される。

後の段階 :

フェーズ2 : 監査プロセス。これは、プロジェクトの成功のために重要になるであろうし、Codeの順守を保証するためにトランスファーを順守する出版者を監査するシステムの構成およびインプリメンテーションを含んでいる。トランスファー・プロジェクト・チームは、2008年1月に監査手続を伝えるために2007年の後半を使ってミーティングをするであろう。

フェーズ3 : トランスファーWebサービス。計画は、ある場所に雑誌の移行に関する情報をすべて集める、自由に利用可能なウェブ・ベースのデータベースを始めることである。提案されたデータ・コンポーネントは、[www.projecttransfer.org](http://www.projecttransfer.org)を見ること。WebサービスのためのRFPは2007年9月に利用可能になる。

\*NB : トランスファー順守の出版者は、トランスファー順守ではない出版者へ、あるいはその出版者から雑誌を移す場合、このCodeの義務を果たすことは期待されないであろう。

役割 & 責任 (フェーズ1)

移行元の出版者

1. タイトルへのアクセス：移行元出版者は、2008年1月1日より後に生じたすべての雑誌契約移行についてその雑誌が移行した後、無料で、少なくとも6ヶ月は購読機関にアクセスを提供し続けるであろう。

義務	推奨
6ヶ月	6ヶ月+

2. 購読リスト：各移行元出版者は、契約の署名直後もしくは有効な移行日に先立つこと4ヶ月前（どちらか最も早い方）に移行先出版者が利用可能な雑誌の購読リストを作るであろう。それは、必須のデータフィールドを含む次のフォーマットを持つであろう（トランスファー・ウェブサイト上の「購読リスト・テンプレート」を参照）。リストは次のタイプの購読者データを含んでいるべきである：

購読者タイプ	義務
個人/会員名簿	Yes
機関フルプライス購読者（冊子体、オンラインあるいは冊子体+オンライン）	Yes
コンソーシア購読者：コンソーシアコレクション内に継続して中心的に記入されていたフルプライス購読を予め保持した機関を含むこと	Yes
コンソーシア購読者：フルプライス購読を保持しなかったが、それらのコンソーシアコレクションによってのみ雑誌にアクセスする機関を含むこと	No、しかし推奨

3. 雑誌のURL：各移行元出版者は、移行先出版者にタイトルに関連する既存の雑誌ドメインネームも移すであろう。雑誌タイトルのホームページのURLが移行元出版者のドメインの一部ならば、移行元出版者は、移行先出版者にURLのリンクを提供するかあるいは最低12ヶ月は転送する仕組みを設けるだろう。

義務	推奨
12ヶ月	12ヶ月+
URLリンク	転送

4. ボーンデジタル(最近)アーカイブ - 現在: 各移行元出版者は社会もしくはボーンデジタル雑誌コンテンツの出版者にデジタルファイルの権利を譲渡するか、移行元出版者が権利を保持している場合、移行元出版社は移行先出版者に無償で、署名時点で所有しているあらゆるデジタルファイルを入手可能にするだろう<sup>1</sup>。(義務)

5. デジタルアーカイブ(バックファイル/レガシー): 各移行元出版者は、社会もしくはデジタルアーカイブの雑誌コンテンツの出版者にデジタルファイルの権利を譲渡するか、移行元出版者が権利を保持している場合、移行元出版社は移行先出版者に署名時点で所有しているあらゆるデジタルファイルを入手可能にするだろう(同意したコストで)(義務)

6. コミュニケーション(義務): 可能な限り、移行元出版者は、移行発効日の少なくとも3ヶ月前に雑誌移行情報をその購読者や関係する仲介者に連絡するであろう。移行後各移行元出版者は雑誌のホームページ上に以下のようなテキストを掲示することで移行先出版者へ顧客を明確に誘導するだろう: 「この雑誌は<巻、号、年>以後はもはや<出版者名>からは出版されないだろう。<発効日>以後は<新たな雑誌ホームページのURL>に行ってほしい」。更なる詳細は販売資料やWebサイトに置かれるでしょう。

7. DOIネームオーナーシップ: 各移行元出版者は移行確認後できるだけ速やかに移行先出版者にDOIネームを積極的に譲渡するだろう。各移行元出版者は、移行先出版者へのDOIの移行を可能にするCrossRefのDOIオーナーシップトランスファーに従うであろう。<http://www.crossref.org/02publishers/61ownership.html> (義務)

8. Webサービスの移行: 各移行元出版者はトランスファーのデータベースで雑誌に関するあらゆる関係の重要なデータを加えるであろう。このサービスはまだ開発中である; しかし、計画では、一箇所に移行雑誌についての全情報を集めるWebベースの自由に利用可能なデータベースを始めることになっている。提案されたデータ・コンポーネントは[www.projecttransfer.org](http://www.projecttransfer.org)を見よ。(フェーズ3にて義務)

## 移行先出版者

9. 配布権: 社会もしくは移行先出版者は、移行元出版者に彼らがかつて出版したコンテンツへのアクセスをかつて権利を購入した顧客のために提供し続けることを認める非独占的な配布権を、雑誌移行後少なくとも6ヶ月間は無償で許可するであろう(購読リストのポイント3で述べたように)。

義務	推奨
----	----

<sup>1</sup> トランスファーは義務付けることはなく、移行元出版者に補助的な資料や付加価値的コンテンツ、所有権の権利譲渡を勧告するだけである(例: メタデータ、付録資料、雑誌カバーデザイン、印刷上のアレンジ)。

6ヶ月	6ヶ月+
-----	------

10：タイトルへのアクセス：各移行先出版者は、有効な移行日以後少なくとも1ヶ月間は雑誌コンテンツを彼らのWebサイト上で自由にアクセス可能にするだろう。移行先出版者は、コンテンツが1ヶ月間自由である旨のテキストを雑誌のWebサイトに掲載するだろう。

義務	推奨
1ヶ月	1ヶ月+

11．購読リスト：購読リスト（ポイント3）の受取に際して、移行先出版者は、移行元出版者によってなされた以前のアクセスに関する約束を尊重し、購読者にアクセスを認め続けるだろう（義務）。

12．DOIネームオーナーシップ：各移行先出版者は、移行確認後できる限り速やかに、CrossRef DOI Ownership Transfer PolicyにのっとりアーカイブコンテンツのためのDOIネームの適切な移行を保証するであろう。トランスファーは、移行先出版者がコンテンツを獲得した時に新たなDOIネームを割り当てないで、CrossRefのポリシーに従って獲得コンテンツの新たなリンクを解決するために既存のDOIネームを更新することを推奨する。

<http://www.crossref.org/02publishers/61ownership.html> （義務）

13．Webサービスの移行：各移行先出版者はトランスファーのデータベースに雑誌に関係する重要なデータを全て加えるだろう。トランスファーのデータベースは現在まだ開発中である。しかし、計画では、一箇所に移行雑誌についての全情報を集めるWebベースの自由に利用可能なデータベースを始めることになっている。提案されたデータ・コンポーネントは[www.projecttransfer.org](http://www.projecttransfer.org)を見よ。（フェーズ3にて義務）

我々は寄与者に感謝します：

ALPSP	Palgrave Macmillan
Blackwell Publishing	Portico
British Library	RingGold
Burgundy Information Services	Sage
Cambridge University Press	Scholarly Information Strategies
Conetnt Complete	SHERPA
Copyright Clearance Centre	Springer

Council of Australian University Libraries	Swets
CrossRef	Taylor & Francis
Elsevier Science	University of California, San Diego
Emerald	University of Leeds
Georgia Institute of Technology	University of Melbourne
GlaxoSmithKline	University of North Carolina, Greensboro
Ingenta	Wayne State University
Institute of Physics Publishers	
JRD Tata Memorial Library	
Massachusetts Institute of technology	
National Library of Medicine	
Nature Publishing Group	
Oxford University Press	

プロジェクト・トランスファーに関してより詳細には、Nancy Buckley (チェアプロジェクト・トランスファー・ワーキンググループ)に連絡してください。

[nancy@burgundyservices.com](mailto:nancy@burgundyservices.com)

TEL : +44(0)1295 758089

Burgundy Information Services Ltd